

府中市健康地域づくり審議会  
第19回次世代創造分科会 報告書

- 1 日 時：平成30年10月11日（木） 15：30～17：00
- 2 場 所：府中市役所2階 第一応接室
- 3 出席者：吉 原 純（分科会会長） 板 橋 千代美（分科会副会長）  
山 路 ヒロコ（分科会委員） 田 中 幸 夫（分科会委員）  
門 田 和 也（分科会委員） 宗 藤 正 典（分科会委員）  
安 原 千 恵（分科会委員）
- 4 概 要
  - (1) 開会
  - (2) 分科会長あいさつ
  - (3) 次世代創造分科会とは
  - (4) 報告
    - ① 報告1 平成29年度「府中市子ども・子育て支援事業計画」の量の見込みと実績について
    - ② 報告2 府中市こどもの国（ポムポム）の運営状況について
    - ③ 報告3 保育所整備事業について
  - (5) 議事
    - ① 議事1 平成30年度分科会施策について
      - ㊦府中市子育て世代包括支援センター構想策定
      - ㊧第2期府中市子ども・子育て支援計画策定事業
      - ㊨放課後児童クラブ見直し事業
    - ② 議事2 平成31年度施策について
  - (6) 閉会 分科会副会長あいさつ

以下、主な質疑及び意見等

【報告1】平成29年度「府中市子ども・子育て支援事業計画」の量の見込みと実績について

質疑なし

【報告2】府中市こどもの国（ポムポム）の運営状況について

質疑なし

【報告3】保育所整備事業について

質疑なし

## 【議事１】平成３０年度分科会施策について

### ⑦府中市子育て世代包括支援センター構想策定

質 問 想定場所に商業施設を選んでいる意図はなにか。

事務局 商業施設であれば、子育て支援センターを併設することも可能であり、実際に市内の商業施設に設置している子育て支援センターは市内の支援センターのうち最も利用がある。

質 問 ポムポムはどうか。

事務局 相談窓口（ブランチ）の候補として挙がっている。

質 問 面積はどの程度か。

事務局 人員や持たせる機能によるが、相談スペース及び職員が勤務できるスペースが必要である。

意 見 上下の場合、病院の形をしているということで気楽に行ける雰囲気を作れるか。市街地の商業施設については駐車場が広く利用しやすい。今ある場所を大切にしてもいいと思う。

意 見 子どもを連れての買い物は大変。買い物中に一時的に預かってもらえるのは便利である。

質 問 ネウボラ窓口で対応される人はどのような人か。

事務局 基礎資格として保健師、看護師、助産師、保育士の基礎資格を持った者が専門的な研修を受けてネウボラ相談員になれる。女性こども課には虐待や女性相談、発達障害等の専門の嘱託員を置いているが、全てが相談窓口に集まるかということはすぐには難しい。

意 見 市外商業施設等に府中市の出張窓口を置くことができるか検討するのもよいのでは。

### ⑧第２期府中市子ども・子育て支援計画策定事業

質 問 第２期の計画の内容はアンケート調査を元につくるのか。

事務局 アンケート調査だけでは分からない部分もあるが、ニーズ調査ということで実情を把握する。ニーズが施策につながるか、吟味しながら計画していきたい。また、独自性を示していきたい。

意 見 想定される世代のターゲットを何人かピックアップしてヒアリングを実施し、アンケート調査結果と両方の結果をみていくことで、他市にない斬新なものが見えてくるのではないか。

会 長 アンケート内容は会長と事務局に一任することの了承を求める。

（委員全員了承）

### ⑨放課後児童クラブ見直し事業

質疑なし

【議事２】平成３０年度分科会施策について

質疑なし

(6) 閉会 分科会副会長あいさつ